

| | | | |
|------|---------------|---|--|
| 経営理念 | 学校教育目標 | 大朝 (ふるさと) を愛し すすんで学び続ける たくましい生徒の育成 | (ミッション) ○ふるさとを愛し、夢をもち、自己の未来をたくましく切り拓いていく児童の育成 (ビジョン) ○健康で安全・安心な生活を送ることができ、地域に貢献する学校 (学校経営目標) ○ふるさとを愛し、自他を大切にしながら、自身の未来をたくましく切り拓く確かな力を育て、地域に貢献する学校 |
| | 最優先事項 重点事項 | 「生徒の命を守る」(学校安全:安全文化の浸透,自他を大切に作る風土づくり) ○ふるさとへの愛着と誇りを育てる教育を創造する。 ○主体的・対話的な学びを通して、確かな学力をつける。 ○地域へ貢献する(コミュニティ・スクール,保・小・中とのさらなる連携の充実) | |

| 中期経営目標 | 評価計画 | | | | | 自己評価 | | 今後の取組 | 学校関係者評価 | | 担当 | |
|---|---|---|---|--|------------|------|---|-------|----------|----|-------|------|
| | 中期経営目標 | 短期経営目標 | 達成の方策 | 評価指標 | 目標値 | 評価 | | | 取組の成果・課題 | 評価 | | コメント |
| | | | | | | 中間 | 全 | | | | | |
| 「体・徳・知」の基礎・基本の徹底 | 「体」健やかな体の育成 たくましく生きていくために、積極的に自らの健康維持と体力の向上を図る生徒の育成 (体力・気力・耐力) 安全に生活をおくるために、防災活動や災害時の助け合いの大切さを理解し、すすんで活動できる生徒の育成 (防災・安全教育の充実) | ① 継続的に運動を行い健康を維持し、体力向上に進而取り組む生徒の育成 ② 防災や安全に対する課題を明らかにし、備えの必要性や情報の活用について考え、安全な行動を取ることができ生徒の育成 | ○ 保健体育の授業において縄跳びやサーキットトレーニング、ランニングを行い、体力向上を図る。 ○ 生徒委員会が行う体力づくり活動を計画的に実施する。 ○ 関連教科(理科,保健,社会等)の授業で指導方法の工夫を図る。消防署等と連携した避難訓練の実施と防災教室の実施。 ○ 熱中症,感染症等の予防等時期にあった健康・安全に関する指導を実施し生徒の安全意識を高める。 | ○ 新体力テストの「シャトルラン」「50m走」において広島県平均を超える生徒の割合 令和元年度 ≪シャトルラン≫女子45.8%,男子34.8% ≪50m走≫女子30.4%,男子50% ○ 健康に注意し元気に登校している生徒アンケート | 70% 90% | | | | | | 生徒指導部 | |
| | 「徳」豊かな心の育成 感謝の心を持ち、当たり前のことが当たり前のできる生徒の育成(社会に通用する人格の確立) 共に高まるための望ましい人間関係づくりに取り組む | ① 凡事徹底を図り、大朝中三訓(時間厳守,真心清掃,笑顔挨拶)を実践する生徒の育成 | ○ 「1分前の着ベル」を徹底し時間を厳守させる。 ○ 無言で真心込めた清掃の徹底を図る。 ○ レベル5の挨拶「立ち止まり,笑顔で挨拶」を推進する。 ○ 生徒会を中心とした自治的な活動を充実させる。 | ○ 生徒アンケートの肯定評価 ・「レベル5」の挨拶をする生徒の割合 ・時間いっぱい無言で掃除をする生徒の割合 ・着ベル等時間厳守で行動する生徒の割合 ○ 生徒会活動に積極的に取り組む生徒の割合 | 90% | | | | | | | |
| | 「知」主体的に考え、表現することができる生徒の育成 (課題発見・解決学習の授業づくり) (家庭学習の充実) | ① 基礎・基本の定着 ② 主体的・対話的な学びができる生徒の育成 | ○ 学習規律を徹底する。 ○ 個々の課題に向き合うきめ細かな指導を行う。 ○ 計画的な家庭学習の実施 | ○ 生徒アンケートの肯定評価 ・授業中,先生や友達の話しをちゃんと聞き,集中しています。 ・「学校の授業」が分かります。 ○ 週末課題の提出率 ○ スケジュール帳の活用に対するアンケート | 80% | | | | | | | 教務部 |
| 「知」主体的に考え、表現することができる生徒の育成 (課題発見・解決学習の授業づくり) (家庭学習の充実) | ② 主体的・対話的な学びができる生徒の育成 | ○ 短期目標を踏まえた授業研究,グループ研修を実施する。 ○ 教える場面と思考・判断・表現させる場面を効果的に設計する。 | ○ 生徒アンケートの肯定評価 ・根拠を持ち自分の考え表現できる生徒の割合 ・授業では,自分の考えとその理由を明らかにして,相手に分かりやすく伝えるように発表を工夫している生徒の割合 ・教員アンケート「教える場面と思考・判断・表現させる場面を効果的に設計することができた」 | 80% | | | | | | | | |
| 信頼される学校 ふるさとを愛し夢を育む教育 (地域に貢献する心を養う) | ① 地域や家庭と連携した教育活動の充実 | ○ 地域の人材,教材を活用した教育活動を行う。 ○ 学校運営協議会と連携し教育活動の充実を図る。 | ○ 生徒アンケートの肯定評価の割合 ・「地域の行事等に参加しています」と回答した生徒の割合 ・「将来もふるさとに貢献したい」と回答した生徒の割合 ・「将来,北広島町に住みたいと思っています。」と回答した生徒の割合 ○ 教員アンケート ・地域の人材,地域教材を行かした授業づくりを行った教員の割合 | 80% 100% | | | | | | | | |

自己評価 評価規準
 4: 目標を上回って達成(目標値に対する達成割合 110%以上) 3: 目標通りに達成(目標値に対する達成割合 90%~110%)
 2: 目標を少し下回った(目標値に対する達成割合 70%~90%) 1: 目標を大きく下回った(目標値に対する達成割合 70%未満)

学校関係者評価(取組・自己評価・改善方策について) 評価基準 A: とても適切である B: 適切である C: 適切ではない D: 重点目標や評価項目等の再検討が必要